

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様への近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2009.11.5 (No.77)

発行・絃友会事務局 新谷真由美 <http://www.genyukai.com>



みんな笑顔、2009.10.11 のはじまり・・・

毎年恒例の川崎沖縄芸能大会が、10月11日川崎市教育文化会館で開催され、午後1時30分から5時過ぎまで、古典音楽斉唱・舞踊・箏曲・器楽など多彩な演目が繰り広げられました。

絃友会は、紋付袴・黒留袖または野村流ユニフォームに着替え、幕開け・舞踊地謡・器楽演奏などに出演。

続いて最終演目の民謡のため、絃友会ユニフォームにお色直し。

髪結い・着付けして下さいさる菊子さんには長時間にわたり、総勢30名大変お世話になりました。

助っ人の美佐子さん・美智子さん・けいちゃんはじめ、会員一人ひとりが出来る力を出し合って協力し合い向上しあう、笑顔の絃友会を改めて頼もしく感じた一日でした。

写真も、大宮支部会員(プロカメラマンさん)に写していただき、日頃の携帯電話のカメラとは格段の差・・・今号は写真を主に絃友会の近況をお伝えいたします。

名渡山先生と記念撮影

民謡は、めでたい節・ばちくゐる節・テンヨー節・・・チンダミ確認、先生のエールに送られ舞台へ。

古くから親しまれ耳慣れた三題ですが、楽譜と録音を頼りに取得できるものではない歌・三絃の奥深さを切に感じました・・・先人からの伝えを正しく継承しようとする名渡山先生の心に少しでも触れたような気がします。



絃友会次の予定

2009.11.21(土) 16:30 頃 川崎駅地下街 スタジオ・アゼリア かわさき人権フェア
観覧自由 演目/民謡・舞踊・エイサー (協力・平良豊子沖縄舞踊研究所)